

# 報道資料

平成29年8月4日（金）

件名 中国四国防衛局長の来庁について

概要 本日、中国四国防衛局長から空母艦載機の移駐（E-2Dの飛来・配備の開始）について説明がありましたので、下記のとおりお知らせします。

## 記

1. 日時：平成29年8月4日（金）15時15分～15時20分

2. 場所：市長応接室

3. 来庁者：中国四国防衛局長 赤瀬 正洋（あかせ まさひろ）

4. 応対者：岩国市長 福田 良彦（ふくだ よしひこ）

### 5. 説明概要

米側から、天候により変更はあるものの8月6日頃から、E-2D（5機）が岩国飛行場に飛来するとの情報が得られたのでお知らせする。この飛来は、空母艦載機の岩国飛行場への移駐の開始である旨、米側から説明を受けている。

### 6. 市長コメント

空母艦載機の移駐については、受け入れることとし、去る7月11日、国に伝達しているが、本日、移駐の開始について説明があり、あらためて、移駐が現実のものとなつたと認識した。

配備後においては、これまでも関係自治体が要請しているとおり、航空機の安全運用には万全を期していただきたい。

また、8月6日は「広島原爆の日」として、午前8時15分に黙祷を捧げることから、市においては、この時間帯の航空機の飛行の自粛を要請しており、国からも米側に配慮を求めるよう要請した。